

2024年4月10日

# 【アイフルグループ】 第9回大学生向けハッカソン『aihack（アイハック）』を開催

アイフル株式会社(代表取締役社長：福田 光秀)は、アイフルグループとして大学生向けハッカソン『aihack』を2024年3月19日(火)、20日(水)の2日間にわたり京都で開催いたしました。

## 『aihack』実施概要

日 時：2024年3月19日(火)、20日(水) 2日間  
 会 場：アイフル本社  
 参 加：東京大学、京都大学、大阪大学、滋賀大学、武蔵野大学、京都産業大学、国士舘大学  
 6チーム 計25名

実施テーマ：「アイフルの予測モデルの精度を最大化せよ  
 …顧客データを用いたスコアリングモデルの構築」

当日は、実際に当社が保有するデータを用いて分析・開発を行い、その予測モデルの精度の高さを競いました。審査の結果、最優秀賞を受賞したのは**東京大学の学生**たちでした。

## 最優秀賞受賞者のコメント

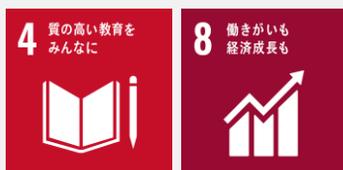
「前回のハッカソンに出た際、1位から2位に転落して、すごく悔しい思いをしました。今回は二度目の正直という事で、最優秀賞を取ることができて本当に幸せです。  
 どのグループも発表を見てみると、すごくこだわっている部分があり、特に金利のデータを用いたチームは非常におもしろいなと思いました。色々勉強になるいい機会になりました。ありがとうございました。」

最優秀賞を受賞された東京大学の学生



## aihackについて

アイフルグループでは、経営理念「誠実な企業活動を通じて、社会より支持を得る」を具現化すべく、「社会・地域との共生」を更に深めるため、2019年3月よりハッカソン『aihack』への後援を開始し、2021年12月に初の海外ハッカソンを行うなど、国内外で継続的なハッカソンを実施しております。aihackの「ai」は、将来を担う学生や様々な専門分野の人材に「関心を示す=愛」、テクノロジーを連想させる「AI」という2つの意味を込めています。本イベントを通して、優秀な理系・技術系学生に当社のビジネスモデルへの理解を深めていただき、当社認知の向上を図り、健全なりテールファイナンスの発展に寄与するとともに、17の持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献したいと考えています。




(※) ハッカソンとは、hack (ハック) と marathon (マラソン) からの造語で、プログラマーなどが複数のチームに分かれ、与えられたテーマに対し一定期間集中的にプログラムやサービスの考案などを行い、その成果を競うイベント。

## 採用活動としての『aihack』

アイフルグループでは『aihack』を通じて、学生との交流を図っております。『aihack』に参加した学生の中でアイフルに興味を持って入社に至るなど、『aihack』は採用活動としての側面も有しています。

### ■当日の様子



優秀賞を受賞された武蔵野大学の学生

特別賞を受賞された京都産業大学の学生



アイフルグループは、「環境変化に応じた組織・制度の変革とデジタル技術の活用による、IT金融グループとしての成長」を目指します。

### 問い合わせ先

アイフル株式会社 グループコミュニケーション課

03-4503-6050



以上